

家庭科学習指導案

指導者

- 1 履修単位数 2単位
- 2 実施日時 令和3年
- 3 学 級
- 4 使用教科書 新家庭総合～主体的に人生をつくる～ 大修館書店
- 5 単 元 名 経済生活を設計しよう

6 単元設定の理由

キャッシュレス化が急速に進んでいる現代社会では、目に見えない形でお金がやり取りされ、商品を自宅で購入することができるなど、生活スタイルが大きく変わってきている。一方で、消費者被害は社会情勢に応じて年々変化しており、消費者教育の重要性は高まっている。

2022年4月から成年年齢が18歳に引き下げられることを踏まえ、将来の徳島・日本を担う生徒たちには、自分自身で物事を考え、主体的に家庭生活を営んでいく力を身につけさせたい。この消費者分野は、今、自分だけの視点にとどまらず、将来や社会全体のことを考える客観的な視点が必要になると考える。だが、高校生は、お金を使う機会はあるが、収入を含めたお金の流れを全体的に捉えることは難しい。生徒がイメージしやすいように、具体的な場面を設けるとともに、主体的な学びやICTを効果的に取り入れた授業構成を心がける。

7 単元の目標

- ・生活における家庭経済の計画、消費者問題や消費者の権利と責任などについて理解する。
- ・現代の消費生活の課題について認識させるとともに、消費者としての適切な意思決定に基づいて、消費者として主体的に判断・行動することができる。

8 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
生活における経済の計画、消費行動と意思決定、消費者の権利と責任などに関心をもち、意欲をもって学習活動に取り組んでいる。	消費生活についての課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、表現している。	自立した消費者としての家庭経済の管理や計画に関する技術を身に付けている。	生活における経済の計画、消費行動と意思決定、消費者の権利と責任などについて理解し、適切な意思決定に基づいて責任をもって行動できるために必要な基礎的・基本的な知識を身に付けている。

9 指導と評価計画 (10時間)

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 第1次 現代の消費生活・・・3時間 | 第2次 消費者問題の現状と課題・・・2時間 |
| 第1時 変化する消費生活・契約とは何か | 第3次 消費者の権利と責任・・・2時間 |
| 第2時 多様化する購入方法 | 第4次 消費生活における意思決定・・・1時間 |
| 第3時 多様化する支払い方法 (本時 3/3時間) | 第5次 家庭の経済生活・・・2時間 |

	【ねらい】・◆学習活動	評価の観点				評価規準・評価方法
		関	思	技	知	
第1次	多様化する現代の消費生活の実態を踏まえ、支払い方法の利点と欠点を理解し、その活用法を考える。		●		●	契約の基本を押さえた上で、多様な支払い方法を理解することができる。 (行動観察・ワークシート)
第2次	消費者を救済・支援するための法律や制度について理解し、対策方法を考える。		●		●	問題に陥らないための予防策を考えることができる。 (行動観察・ワークシート)

第3次	消費者がもっている権利と責任を踏まえ、自立した消費者をめざすとともに、消費者市民社会の担い手としての行動を考える。	●	●	●	契約に伴う問題の原因と現状を理解する。消費者被害に遭った場合の対応方法を考えることができる。(行動観察・ワークシート)
第4次	生活における意思決定が、自分自身や社会に影響を及ぼすことを理解する。	●		●	これからの家庭の経済設計を考えることができる。(行動観察・ワークシート)
第5次	お金の流れを理解し、有効な使い方を考える。		●	●	将来の経済設計について考えることができる。(行動観察・ワークシート)

10 本時の指導目標

- クレジットカードが成り立つ仕組み(三者間契約)を理解することができる。
- クレジットカードのメリット・デメリットを理解し、クレジットカードの適切な利用について考えることができる。

11 本時の展開

時間(分)	学習活動	指導上の留意点	学習活動における具体の評価規準	評価方法
導入(5分)	○本時の目標を知る。	○クレジットカードの利用場面を共有し、興味を持たせる。		
	クレジットカードの仕組みを理解し、適切な利用方法を考える。			
展開(35分)	○三者間契約の仕組みについて知る。	○二者間契約と比較しながら、三者間契約を理解させる。		
	○パワーポイントのアニメーション機能进行操作し、三者間契約を確認する。 ○タブレットで動画を見て、消費者のメリットについて考える。	○操作できない生徒を支援。 ○消費者の視点から関わりを考えさせる。 ○ワークシートにまとめさせる。	○三者間契約を理解している。(知識・理解)	パワーポイントの成果物
	○店・クレジットカード会社側のメリットを知る。 ○クレジットカード利用の際の注意点を考える。	○クレジットカードを全体的に捉えさせる。		
	○excelの計算機能を用いて、分割払いとリボ払いの違いを知る。	○高額な買い物をするときの具体例を示し、どのような支払い方法がよいか考えさせる。		
まとめ(10分)	○本時の振り返りをする。	○多くの選択肢の中から、よりよい選択を主体的に行うことが大切であることを伝えて、まとめとする。	○クレジットカードのメリット・デメリットを理解し、クレジットカードの適切な利用について考えている。(思考・判断・表現)	ワークシート

